

## 薬物乱用とは・・・

薬物乱用とは、社会的常識、特に医学的常識を逸脱して、薬物を使用することです。麻薬や覚醒剤などの薬物はたとえ1回使用しただけでも乱用にあたります。また、市販薬や処方薬を用法用量から逸脱した方法や目的で使用することも乱用になります。

## 薬物依存症とは・・・

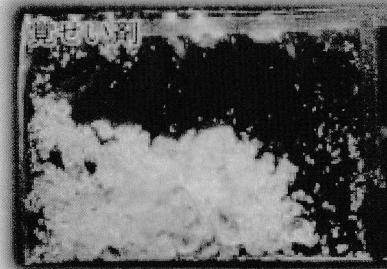
薬物依存症とは薬物を使いたい、あるいは使ってないと不快になるため使い続ける、やめようと思っても意思の力ではコントロールできず、やめられない状態です。薬物依存症から回復するためには適切な相談・治療に繋がることが大切です。



## 乱用される恐れがある主な薬物

### ●覚醒剤

幻覚や妄想が現れ、中毒性精神病になりやすい。使用をやめても再燃（フラッシュバック）することがある。大量に摂取すると死に至る。



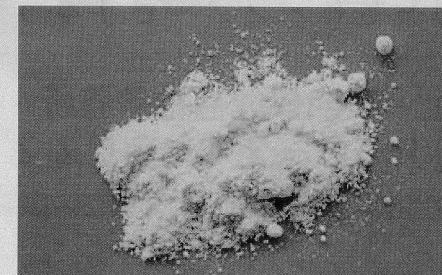
### ●大麻

知覚を変化させるが、恐慌状態（いわゆるパニック）を引き起こすこともある。乱用を続けると学習能力の低下、記憶障害、人格変化を起こす。



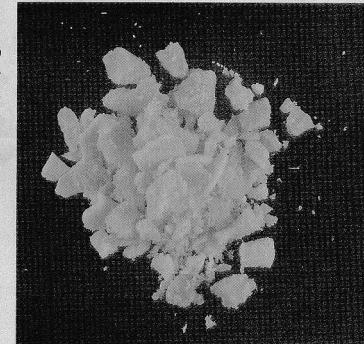
### ●あへん系麻薬 (ヘロインなど)

皮膚が鳥肌立ち、全身の強烈な痛みとけいれんに襲われる。大量に摂取すると死に至る。



### ●コカイン

幻覚や妄想が現れる。大量に摂取すると全身けいれんを起こすほか、死に至る。



### ●危険ドラッグ

吐き気、頭痛、精神への悪影響や意識障害などが起きる恐れがある。どのような症状が出現するか不明なことが多い。



### ●有機溶剤（シンナーなど）

情緒不安定、無気力となり、知能や記憶力に悪影響が及ぶ。幻覚や妄想が現れて薬物精神病の原因となる。大量に摂取すると呼吸困難となり、死に至る。

